## 磯津の言葉(方言)の紹介

この度、「いそかん」のこの場をお借りしまして、磯津の方々から聴き取りを行いま した昔の言葉(方言)を、皆様に紹介させていただくこととなりました。

ここに掲載するものは、2003 年から 2005 年にかけて、林 寛様、野田之一様、石田 泰博様、石田正之様、石田一真様からお伺いしました川魚等の昔の呼び名をはじめとして、近年、他の方々を含め聴き取りをさせていただいた昆虫、哺乳動物、鳥といった生き物や自然に関する方言等をまとめたものです。

こうした言葉は地域差が大きく、同じ四日市市内でも、少し離れると全く異なる言葉が使われていた場合があります。それを今後約25回にわたりテーマを定め、紹介させていただきます。

ここで紹介させて頂く内容は、完全なものではありません。紹介させていただいた以外の言葉などで、もし、"昔、お爺ちゃん、お婆ちゃん(磯津で生まれ育ちの方)が、こんな言葉、ことわざを話していた"という方は、会へお知らせください。

はっきりとしない言葉・内容のものでも構いません。いただいた内容は当方で地元の 高齢者の方に確認等行い、より完全なものとしてまとめていきたいと考えています。

最後にですが、簡単ながら自己紹介をさせていただきます。

私は亀山市の住人で、現在、四日市市内で働いております。

10年ほど前から仲間とともに川魚の保全活動を始め、その中で、集落によって川魚の呼び名が異なることがわかりました。そこで、メダカをはじめとした身近な魚の呼び名を鈴鹿川流域の集落で聴き取りを行い、方言集としてまとめるとともに、その後は、昆虫、動物、鳥、自然、子どもの遊び等テーマを定め聴き取りを続けています。こうした言葉は時代の変化の中で消えゆこうとしている言葉であり、それを記録として残すとともに、地元に人にお知らせ出来ればと考えています。

この磯津におきましては、前述の川魚の流域方言調査に加え、近年の磯津環境学校を主宰する萩森先生との御縁により、同様な聴き取りを行っているところです。

これまでご協力頂いた方々にこの場をお借りして深くお礼申し上げますとともに、今後、もし聴き取りにお伺いさせていただいた場合は調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、「磯津ことばを記録する会」と勝手ながら自称し、聴き取りを行っております ことをご了承頂きますようお願いします。

<磯津ことばを記録する会 桜井好基(090-4233-5695)>

さて、まず第1回から3回は、川魚等に関する言葉です。

## 磯津の言葉(第1回)

## ○ テーマ 川魚(メダカ、ドジョウ類、コイ科の魚)



	種別			
分 類	(現在の名称)	区分	磯津言葉	備考
メダカ科	めだか		メンバ、メダカ	メダカは共通語
ドジョウ科	どじょう	総称	ドジョー, ドージョ	
		稚魚	シンドジョー	
		大型魚	ドッキュウ	
	しまどじょう		カマキリドジョー	かみつく
	不明		ヤナギドジョー	柳の木の下の清水にいる 5cm 程度で細いドジョウ
- 21V	2.1-4. 0年	V/\II-		OCM 住及 C神バトンヨリ
コイ科	かわむつ類	総称	ハイ	
		婚姻色	アカムツ	雄
	おいかわ	総称	ハイ,シロハイ	
		婚姻色	アカムツ	雄
	あぶらはや類		ヤナギモロコ	
	うぐい		ウグイ	
	もつご		_	
	かまつか		ホリハゼ, アサキス	頭が固い
	こい (黒)		コイ, マゴイ	
	にごい		ニタリ、ニタリゴイ	
	ふな (ぎんぶな)		フナ	
	たもろこ		モロコ、ホンモロコ	
	かわばたもろこ		_	
	やりたなご	総称	カンテラバイ	
		婚姻色		

- ※ 「メダカ」は東京近郊のある地域の言葉 (方言) が共通語となったもの。
- ※ 「婚姻色」とは、繁殖期に体色が赤味等を帯びることを言います。